

石川県 白山のグレーディング マトリクス表

数字が大きくなるほど体力が必要
体力度

目安		A	B	C
2 3 泊以上が 適当	10		25 往 中宮道 (御前峰) 28 往 北縦走路 (御前峰)	
	9			32 往 石徹白道 (別山・御前峰)
	8		10 縦 砂防新道→北縦走路 (御前峰) 24 往 加賀禪定道 (大汝峰・御前峰)	20 周 別山・市ノ瀬道→釈迦新道 (別山・御前峰) 35 往 鳩ヶ湯新道 (別山・御前峰)
1 2 泊以上が 適当	7		8 縦 砂防新道→中宮道 (御前峰) 18 周 白山禪定道→釈迦新道 (御前峰・釈迦岳前峰) 22 往 釈迦新道 (釈迦岳前峰・御前峰) 23 往 楽々新道 (大汝峰・御前峰)	17 周 白山禪定道→別山・市ノ瀬道 (御前峰・別山)
	6	30 往 石徹白道 (三ノ峰・別山)	15 周 観光新道→釈迦新道 (御前峰・釈迦岳前峰) 16 往 白山禪定道 (御前峰)	11 縦 砂防新道→石徹白道 (御前峰・別山)
1 泊以上が 適当	5	19 往 別山・市ノ瀬道 (別山) 33 往 鳩ヶ湯新道 (三ノ峰・別山)	3 周 砂防新道→白山禪定道 (御前峰) 5 周 砂防新道→釈迦新道 (御前峰・釈迦岳前峰) 6 縦 砂防新道→楽々新道 (御前峰・大汝峰) 7 縦 砂防新道→加賀禪定道 (御前峰・大汝峰)	4 周 砂防新道→別山・市ノ瀬道 (御前峰・別山) 12 縦 砂防新道→鳩ヶ湯新道 (御前峰・別山) 14 周 観光新道→別山・市ノ瀬道 (御前峰・別山)
	4	1 往 砂防新道 (御前峰) 21 往 釈迦新道 (釈迦岳前峰) 31 往 石徹白道 (三ノ峰)	2 周 砂防新道→観光新道 (御前峰) 9 縦 砂防新道→平瀬道 (御前峰) 13 往 観光新道 (御前峰) 29 往 平瀬道 (御前峰)	
日 帰りが 可能	3	34 往 鳩ヶ湯新道 (三ノ峰)		
	2	26 往 北縦走路 (三方岩岳・野谷荘司山)		
	1	27 往 北縦走路 (三方岩岳)		
		A	B	C

凡例
 往 登山形態：往復
 各登山道から主要山頂まで同じ経路を往復するコース
 周 登山形態：周回
 入山口と下山口は同じだが、途中の経路が異なる周回コース
 なお、市ノ瀬と別当出合は同じ登山口として扱う
 縦 登山形態：縦走
 入山口と下山口が異なる縦走ルート

技術的難易度 右になるほど難易度が増す

登山道の状況	◇概ね整備済み ◇転んだ場合でも転落・滑落の可能性は低い。 ◇道迷いの心配は少ない	◇沢、崖、場所により雪渓などを通過。 ◇急な登下降がある。 ◇道がわかりにくい所がある。 ◇転んだ場合、転落・滑落につながる場所がある。	◇ハシゴ、クサリ場、場所により雪渓や渡渉箇所がある。 ◇ミスをするると転落、滑落などの事故となり、死傷事故につながる恐れがある場所がある。 ◇案内標識が不十分な箇所も含まれる。
登山者に求められる技術・能力	◇登山の装備が必要	◇登山の装備が必要 ◇地図読み能力 ^{※1} があることが望ましい	◇地図読み能力 ^{※1} 、ハシゴ、クサリ場などを通過できる身体能力が必要

※1 地図読み能力：地図を見て自分の位置を知ることができ、目的地へのルートを識別できる能力

1. ルート名称は、往路で通行する登山道→復路で通行する登山道（登頂目的とする主な山頂）で表記しています。
2. 色のルートは、2026年現在通行止めの区間が含まれるルートです。
3. 縦軸が上に行くほど、体力が必要なきついルート、横軸が右に行くほど、技術的に難しいルートです。
4. 本表は、「石川県 白山のグレーディング 登山道位置図」・「石川県 白山のグレーディング ルート一覧表（無雪期・天気良好時）」と対応しています。

※本評価は石川県独自のグレーディングによるものです。同一ルートであっても、他県の評価とは異なる場合があります。
 ※初心者の方は、無理をせず「グレーディング表」の左下のルートから右上のルートへと、徐々に経験を積み重ねていってください。
 ※実際の登山では、体力度・難易度以外に悪天候・残雪・体調・その他偶発的な要因による様々なリスクがあるので、それらにも配慮した計画を立てましょう。
 ※登山道の通行規制等が行われる可能性があります。登山へ行く前に、山小屋や警察などに、登山道の状況を確認することをお勧めします。
 ※日頃から体力・登山技術のトレーニングを行い、登山に際しては、事前に登りたい山の下調べ、登山計画立案、登山届提出等の準備をしっかりと行った上で、安全を最優先し、状況に応じて登山の中止や引き返すことを念頭に置いて行動してください。
 ※本グレーディング評価結果を参考にし、登山は自己責任にてお願いいたします。